

やらざあ

交流を通じて、
相手を思うこと
や知ろうとする
姿が見られるね。

ふだんのくらしの
しあわせを考える
うえでとっても大
事なことだね！



シャララのニギ

Vol.174 2026年4月号



小学生の元気パワーで咲いた笑顔の花 ～塩っぼの湯デイサービス～

令和7年11月から計3回、米沢小学校4年生のみなさんが介護予防事業塩っぼデイサービスセンターを訪れてくれました。子どもたちが考えた遊びで交流し、楽しいひとときを過ごしました。最初はお互いに緊張した様子でしたが、回数を重ねるごとに仲良しに。会の終わりには折り紙や手作りのカードが利用者さんお一人おひとりに手渡され、「パワーをもらって元気がでたよ！」と笑顔が溢れていました。

担任の渡辺先生は、「子どもたちはお年寄りに喜んでほしいと毎回一生懸命準備をしてきました。当日はお年寄りとの交流をととても楽しんでいました。回数を重ねるたびに成長していく子どもたちの姿に驚くばかりでした。」と話されていました。

子どもたちの優しさは利用者さんのみなさんにとってまさに「元気の源」となったようです。

魚つりやカルタなど考えてくれた遊びはどれも「懐かしいねえ」と、利用者さんも子どもにかえたような笑顔で楽しんでいました！

もくじ

- ・ちいき×ふくし ちの地区 -2-
- ・赤い羽根共同募金のお礼/
ボランティア市民活動助成金の募集 -3-
- ・クイズ/読者の声/
ひとりで悩まず まず相談 -4-

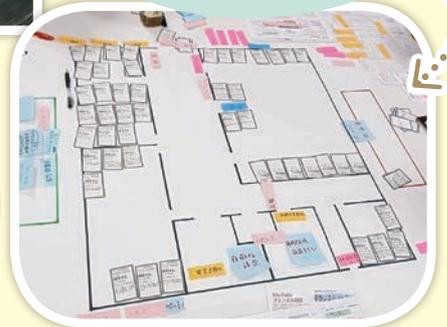
昨今、風水害など各地で様々な災害が発生し、甚大な被害をもたらしています。ちの地区でも、地震や豪雨災害があった際には、土砂や水害による被害が想定されています。そのため、災害時に近隣住民や地区全体での支え合い活動につなげられるよう、各区の公民館で避難所設営訓練や、防災に関する研修会を開催しています。

昨年10月には、実際の避難所運営を学び、さまざまな気づきや課題を得ることを目的に、茅野市レスキューネットのみなさんを講師に迎え『避難所運営ゲームHUG』の体験をしました。



『避難所運営ゲーム HUG (ハグ)』とは

運営の立場になって、避難所運営を体験するカードゲームです。公民館や学校などを避難所に見立て、避難者をどのように配置するか、避難所で起こるさまざまなできごとに対応するかなど話し合い、グループの結論を導き出します。



体験を通して出された気づき・課題

- ・避難所のトイレが使えなくなったらどうしよう
- ・赤ちゃん連れや配慮が必要な方は別の部屋がいいのかな
- ・避難者を把握するために受付や名簿管理が必要だと思った
- ・避難する部屋には通路の確保も必要だと気付いた
- ・ペットを連れてきた方はどうしよう…アレルギーの人もあるかも
- ・支援物資の保管場所は確保できるだろうか



みんなで考える
いろいろな意見
が出ていいね



同じ区の人と顔を合わせて、地域の
ことを話すいい機会になった

ちの地区CSWの思い

この研修会には、ちの地区社協役員に加え、各区の福祉推進委員、民生児童委員、ボランティアの会などさまざまな立場の方が参加しました。同じ区の住民同士が集まり、顔の見える関係をつくることも災害に強い地域づくりに大切なことです。今後は、各区で避難所運営ゲームHUGを体験することで、災害時の対応などを検討するきっかけになればと思います。

避難所運営ゲームHUGは、茅野市社協で貸出しができます。みなさんの地域でも、ぜひ活用してみませんか？ご希望の方は、茅野市社協までご相談ください。



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

令和7年度「赤い羽根共同募金」運動では、市民のみなさんをはじめ、企業・学校・団体等から、たくさんの募金をお寄せいただきました。

温かいお気持ちと、ご協力に感謝を申し上げますとともに、結果をご報告いたします。

令和7年度の募金総額は **7,157,100円** でした。

内訳：戸別募金 5,436,795円
法人募金 1,421,190円
学校募金 35,260円
その他の募金 263,855円



みなさんからいただきました募金は下記の助成金や地域の活動に使われています。
ご協力いただき、ありがとうございました。

あなたのボランティア・市民活動に助成金を活用しませんか？ ～令和8年度「ボランティア・市民活動助成金」申請団体・グループ募集～

社協では、赤い羽根共同募金を財源とした「ボランティア・市民活動助成金」で、市民の方の自主的で継続的なボランティア活動や市民活動を支援しています。



助成対象

自主的に地域福祉活動を行うグループ・市民活動団体が、茅野市民を対象に行う事業を対象とします。

【対象となる事業】

- ・高齢者、障害者、子どもたちなどの暮らしを支えるための事業
- ・居場所支援、防災減災活動による支え合いのための事業
- ・その他、さまざまな地域の福祉課題を解決するための事業

対象経費

事業を実施するために必要な経費 **上限5万円**
活動団体等設立費
(令和8年4月以降設立) **上限1万円**



募集期間

**4月13日(月)～
5月8日(金)**
午後5時30分まで

※土・日、祝日は除きます。
※締切りを過ぎた申請は、受け付けることができません。

交付要綱・申請に必要な書類等は、社協ホームページまたは右記からご覧いただけます。また、茅野市社協窓口でもお渡ししています。
交付申請書に必要な書類等を添え、茅野市社協窓口へご提出ください。

*詳細は、こちらからご確認ください。▶▶▶



ボランティア・市民活動助成金説明会

助成金の申請を希望する団体は、下記のどちらかの日程で、説明会にご出席ください。

日時 1回目：令和8年4月4日(土) 10時～11時
2回目：令和8年4月9日(木) 13時30分～14時30分

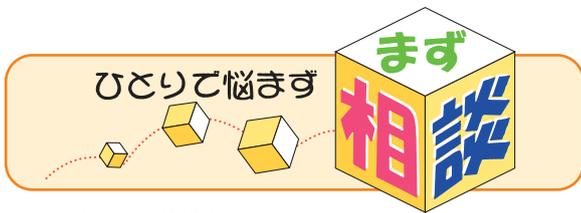
場所 茅野市ひと・まちプラザ101・102

- その他**
- ・電話または右記から事前申込みをお願いします。
 - ・出席される方はグループのメンバーであれば、代表者でなくてもかまいません。
 - ・複数人での参加も可能です。
 - ・申請書の記入に不安のある方は、説明会后に相談をお受けします。希望する団体の方は、「会の収支がわかるもの」をご持参ください。

*事前申込みは
こちらから▶▶▶



問合せ：茅野市社会福祉協議会 ボランティアまちづくりセンター TEL 73-4431



結婚相談（予約制）

令和8年4月1日から、相談日が変更になります。詳細はホームページをご覧ください。

【問合せ】 茅野市社協 生活支援サービス係
TEL 73-4431

司法書士の無料法律相談（予約制）

※前日の午後4時までに予約が必要です

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
相談員：司法書士

緊急小口資金等の特例貸付返済に関するご相談（随時）

相談会場は社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。 TEL 73-4431

上記以外の様々なお困りごとも社協にご相談ください。

ご寄附ありがとうございました

令和7年12月1日～令和8年1月31日まで

【寄附金】

アルピコリゾート&ライフ株式会社	29,777円
蓼科高原カントリークラブ様	10,000円
諏訪友の会様	200,000円
株式会社三井の森様	80,000円
茅野ライオンズクラブ様	10,000円
茅野レオクラブ様	30,000円
学校法人聖リゴリオ学園ちのせいほ幼稚園様	

【遺志金】

匿名 110,000円

【寄附物品】

ろうきん茅野支店運営委員会様	食品（米、カップ麺、調味料、缶詰等）
山田 昭子様	食品
匿名	車椅子等
匿名	食品

その他匿名で寄附金や食品等たくさんのご寄附がありました。
みなさまからいただいたご寄附は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等にも使われています。

社協広報紙 やらざあ Vol.174

2026年4月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
編集／PR委員会

〒391-0002
茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階
TEL (0266)73-4431 FAX (0266)73-8030

社協HP



読者の声

- 私は、昨年末より民生児童委員になりました。少しでも福祉の事がわかるよう努力しています。（米沢 60代）
- 社会福祉の仕事は大変ですが、これからも続けていってください。小さなうちから学んでいくことがとても大切なことだと思います。（70代）
- ちいき×ふくしにもありますが子どもも大人も一人食の方が多くみられます。みんなと一緒に食事をすると、若いころは「ハシが転がっても笑う！」と言われるほど笑ったことを思い出しました。笑っておいしく食べたいものですね。（金沢 80代）



今回のクイズ

入学おめでとう!!

日本と同じように4月に入学式を開催する国はどこでしょうか？

- ① フランス
- ② アメリカ
- ③ インド



応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて茅野市社協PR委員会（左下住所）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に社協法人賛助会員協力店にて使える商品券を差し上げます。

応募締め切り 令和8年4月15日（水）

前回クイズの答え ④ イタリア

前回クイズの当選者

高橋 英二さん（玉川） 中出 栄子さん（金沢）
柳沢 郷美さん（中大塩）

当選された方には社協法人賛助会員協力店にて使える商品券をお送りいたします。

たくさんの

ご応募ありがとうございました。

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさまの社協会費と赤い羽根共同募金が使われています。